

学生健康管理センター

学生健康管理センターは、本学学生（医学部、看護学部、大学院、看護専門学校）の健康管理業務を主管し、自身の心身健康管理に関する教育・研究を目的とした部署として、平成 23 年 11 月に新設された。

平成 26 年 4 月より女性生涯教育支援センター1 階に移転し、常勤医師 2 名、非常勤看護師 2 名、事務 1 名にて、学校安全衛生法に基づく健診、医療施設実習も視野にいれた感染症管理と診断書作成、日々の体調不良や心身の不調の相談、病院受診の相談などを受けている。

現在の場所に移転後、隣には看護学部、同じ建物内にチュートリアル室や自習室があり、多くの学生に利用されている。本センターは、本学の学生が心身の不調を理由に学業を中断することなく、社会に貢献できる医療職として巣立っていけるよう支援する。